とてっぽ

学校教育目標

十勝野に立ち 不屈を目指す

たくましい人間 自ら学ぶ人間 心豊かな人間

学校 HP

帯広市立川西中学校

学校便り

第6号

令和7年7月23日

校長 村上達也

見方を変えることで、学びが広がる夏に

校長 村上達也

澄みわたる青空に畑の緑が映え、風に揺れる小麦の穂が季節の深まりを告げていました。例年にも増して暑さ厳しい日が続いておりますが、十勝の大地に広がる夏は、強い日差しの中にもどこか清ましさがあがり、自然の恵みと生命の躍動を感じる時となっています。

本校の生徒たちは、1学期を通して、各教科の学習を軸に、主体性と協働性を育みながら、着実に成長する姿を見せてくれました。特に学習面では、その日の家庭学習の計画を立てる「とてっぽタイム」を活用し、粘り強く学びに向かう姿が多く見られました。一人ひとりが、自らの理解を深めようとする姿勢が、日々の授業の中に息づいています。また、体育祭などの学校行事や、修学旅行をはじめとした学年ごとの行事にも、前向きな姿勢が光り、その一つひとつの経験が、生徒たちにとってかけがえのない学びの積み重ねとなっています。部活動でも、仲間と励まし合い、支え合いながら、これまでの成果を形にしてきました。競技や表現を通して得られた達成感や悔しさは、次への原動力になることでしょう。さらに、今年度も地域の皆様や川西小学校との連携を深める機会に恵まれ、生徒たちは多くの方々から学び、地域に生きる一員としての意識を高めています。こうした経験は、子どもたちの心に残る、貴重な財産となっています。

明日より34日間の夏休みとなります。子どもたちにとって、日常の学校生活から一歩離れ、自分の時間をどう過ごすかを考える貴重な機会になります。終業式では、この夏休みを「学びを広げる時間」として大切にしてほしいと願い、「鳥の目・虫の目・魚の目・コウモリの目」を参考に、多様な視点で物事を捉えることの大切さを子どもたちに伝えました。

「鳥の目」とは、空高くから全体を見渡す視点。自分の学びや成長を大きな流れの中で捉え、今の取り組みが将来にどうつながるのかを考えてみるために、夏休みは、ゆっくりと自分を見つめ直す時間にしてください。

「虫の目」は、足元の小さなものに目を向ける力。普段見過ごしてしまうような日常の中にある小さな努力や気づきを大切にしてください。たとえば、家の手伝いや地域の行事、家族との何気ない会話の中にも、豊かな学びが潜んでいます。

「魚の目」は、流れを見る目。社会の動きや周囲の変化、自分自身の気持ちの変化に敏感になり、それに応じて柔軟に行動する力です。ニュースに関心を持ったり、身の回りの変化に気づいたりすることで、視野を広げるきっかけにしてください。

そして「コウモリの目」は、少し変わった視点です。コウモリは逆さまにぶら下がり、私たちとは異なる角度から世界を見ています。これは、相手の立場に立ったり、自分とは違う見方を受け入れたりする「逆の視点」を象徴しています。家族や友人との関わりの中で、自分の考えだけでなく、相手の思いを尊重しようとする姿勢もまた、大切な学びのひとつです。

このように、視点を変えることで、ふだんは気づけないことにも目を向けられるようになります。夏休みという特別な時間を通して、子どもたちが多様な「まなざし」をもって、自分の世界を少しずつ広げていってくれることを願っています。ご家庭でも、お子様の小さな気づきや成長の瞬間に温かく寄り添っていただければ幸いです。

「明日やろう」
三十四回言うと、
夏休みは終わります。

川西中部活動等「闘いの跡」

部活動を引退する皆さんへ、そして保護者の皆様へ

三年間の部活動、本当におつかれさまでした。練習を重ねた日々、放課後の汗、悔しさに涙した日、仲間と笑いあった時間、その一つひとつが、皆さんの心と体を大きく育てました。努力を重ねてきた姿は、後輩たちにとって憧れであり、私たち大人にとってもまぶしく映っていました。皆さんの歩んだ道には、確かな誇りと未来への自信が刻まれ、部活動を通して得た経験は、これからの人生の大きな力になります。そして、日々支え続けてくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。お弁当づくりや送迎、我が子を見守る日々、その一つひとつのまなざしが、子どもたちをここまで導いてくださいました。部活動の成長の陰には、皆様の深い愛情とご尽力があったことを、私たちは理解しているつもりです。今後も、子どもたちのさらなる成長を、心から楽しみにしています。

帯広市中体校春季・夏季バレー大会（バレーボール部）優勝
全十勝中体校夏季新体操大会 第3位（中村深結さん） ※全道大会出場（江別）
全十勝対抗陸上共通女子800m 第7位（五十嵐埜乃さん）
スポーツクライミング奈良杯ジュニア女子の部 第3位（中家杏月さん）

3年生修学旅行報告会

先日の授業参観で、3年生は「修学旅行報告会」を開催いたしました。今回の報告会では、「帯広」と、修学旅行で訪れた「函館・小樽・札幌」の三都市を比較しながら、班ごとにテーマを決めて調査・発表を行いました。テーマは、「歴史」「イベント」「産業」「観光」「自然環境」「食文化と多岐にわたり、生徒たちは事前の準備から発表まで、熱心に取り組みました。発表を通して、自分たちが暮らす帯広の良さを再認識するとともに、他の地域との違いや共通点から新たな気づきを得ています。自ら調べ、仲間と協力し、発表するという一連の活動を通して、学びの深まりと成長が感じられました。当日は、多くの保護者の皆さまにご参観いただき、温かなご感想や励ましのお言葉をいただきました。また、教育委員会の指導主事の先生からも、生徒の取り組みに対する高い評価と、今後につながる助言をいただきました。今後も、地域に根ざした学びを大切にしながら、生徒たちの成長を支えてまいります。

タブレットの使用について

タブレット端末の活用が進み、日常的な学習ツールとして定着する一方で、故意または重大な過失により、修理費用を保護者の皆様にご負担いただく事案が複数発生しています。夏休み中は、端末を長期間ご家庭内で保有することから、引き続き丁寧な取扱いについてご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

児童生徒性暴力等の相談について

国内において、教職員の児童生徒に対する盗撮やわいせつ行為等、教職員の不祥事が相次いで発生し、不祥事防止に向けた対応策の徹底が図られているところですが、本校における「児童生徒から相談を受ける対応者」につきましては、高道教頭・合掌養護教諭となりますのでお知らせいたします。

8月の行事予定

- 1 (金) 夏季教員研修講座
 - 4 (月) 学校閉庁日
 - 6 (水) 2年PTAレク
 - 8 (金) 1年PTAレク
 - 11 (月) 山の日 バレージュニアキャンプ
 - 12 (火) 学校閉庁日～15 (金)
- ※学校閉庁日は学校に教職員が不在となります。
緊急の場合の連絡は帯広市役所代表電話 0155-24-4111（帯広市教育委員会）へお願いします。
- 23 (土) 市) 秋季サッカー大会 十) 新人陸上大会
 - 24 (日) 市) 秋季サッカー大会 十) 新人陸上大会
 - 25 (月) 夏休みサポート学習会
 - 26 (火) 校務運営委員会 職員会議
 - 27 (水) 始業式 街頭指導
 - 28 (木) PTA役員会
 - 29 (金) C組合同バス学習
 - 30 (土) 市) 秋季ソフトテニス (個) 大会
 - 31 (日) 市) 秋季ソフトテニス (団) 大会

中学校の3年間は、自分の心と頭と体を精一杯使って、「本当の楽しさ」を知る大切な時間
R7年度 目指す姿：Well-being 帯広かわにし「自立・貢献」 重点目標：川西中らしい成長ストーリーの創造